

収入・資産申告書兼申立書

(あて先)

川崎市長 様

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

受付印

申請者住所 _____

申請者氏名 _____

< 証明書類を提出することが困難な方 >

私は、収入・資産を証明する書類等の提出が困難であることから、収入・資産申告書兼申立書を提出します。

申告・申立する事項について、相違ありません。

1 働いて得た収入(就労収入)

氏名	仕事の内容 勤務先(会社名)	① 当月分 見込額	直近3ヶ月の状況		
			月分	月分	月分
		円	円	円	円
		円	円	円	円
		円	円	円	円

2 就労収入以外の収入(失業等給付・恩給・公的年金・児童扶養手当・児童手当等・その他収入)

有無	氏名	収入の種類	② 受給額(月額)
有・無			円
有・無			円
有・無			円

3 世帯構成

世帯人数	子ども含む同居の構成をすべて記入
人	

4 資産

(1) 預貯金

氏名	有無	預金先(銀行名)	口座名義人	③ 預貯金額
	有・無			円
	有・無			円
	有・無			円
	有・無			円
	有・無			円
	有・無			円

(2) 現金

④ 現金	有・無	円
------	-----	---

新型コロナウイルス感染症に関する給付金・融資を含む

合計

円

【参考】生活困窮者自立支援法(平成25年法律第105号)

第27条 偽りその他の不正の手段により生活困窮者住居確保給付金の支給を受け、又は他人をして受けさせた者は、三年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処する。ただし、刑法(明治40年法律第45号)に正条があるときは、刑法による。